

10月の課題

楷書



拡大して使用して下さい

千字文 (せんじもん)

釈文

矩歩引領 俯仰廊廟 束帯矜莊 徘徊瞻眺 孤陋寡聞
 三くほ いんれいして ろうびょうに ふぎようす そくたいは ぎんそうにして はいかい
 せんちようす ころう かぶんは

各書体とも俗体を避け、正字を用いるよう努めました。

拡大して使用してください。

廟 俯
束 仰
帶 廊

隸書

廟 俯
束 仰
帶 廊

行書

廳 順
廟 仰

篆書

廟 俯
束 仰
帶 廊

草書

たからを積んだ船
が海底にしずんだ

楷書

俳句は十七音を
定型としています

行書 A

いたずらに過ぎず月日の多け
れど道を求むる時ぞ少なき

行書 B

いたずらに過ぎず月日の多けれど 道を求むる時ぞ少なき